

平成22年5月12日現在

研究種目：基盤研究（A）
研究期間：2007～2010
課題番号：19202010
研究課題名（和文） 五山版を中心とする中世刊本の研究—中世出版史の再構築に向けて—

研究課題名（英文） A Study of Printed Books of Medieval Japan : Principally on Gozan-ban (Books Printed at Zen Temples)

研究代表者

落合 博志 (OCHIAI HIROSHI)

国文学研究資料館・文学資源研究系・准教授

研究者番号：50224259

研究代表者の専門分野：日本文学

科研費の分科・細目：文学・日本文学

キーワード：国文学・中国文学・中国哲学・仏教学・書誌学・日中交流

1. 研究計画の概要

本研究は、平安時代後期から室町時代末期までの、日本の中世に出版された版本を対象とする。特にその中心である五山版に焦点を当て、毎年100点程度の原本調査を行って刊記・序跋を初めとする詳細な書誌データを採取するとともに、それに基づいて中世出版年表及び五山版刊記・序跋集成を作成する。併せて、五山版以外の中世刊本についても可能な限り原本調査を行い、将来における中世出版史の再構築に備える。また五山版の文化史的意義を明らかにするため、出版の背景、五山文学と五山版の関わり、五山版における中国及び朝鮮刊本の影響などのテーマについて研究する。

2. 研究の進捗状況

(1)本研究の基礎となる五山版ほか中世刊本の原本調査については、所蔵者各位の御理解の下に、毎年度着実に進行している。現在までに調査を行った主要な箇所は、大東急記念文庫、布施美術館、京都大学人文科学研究所、天理図書館等であり、ほかに京都大学附属図書館、京都府立総合資料館、大谷大学博物館、瑞光寺、叡山文庫、名古屋市蓬左文庫、西尾市岩瀬文庫等において個別的な調査を行った。これまでに調査した五山版は、累計で200点を超え、その中には従来未紹介の伝本も少なくない。ただし交付期間内に現存する五山版の全版種（約400種）を調査するという当初計画に対しては多少遅れている点があり、今後鋭意努力したい。

(2)中世出版年表及び五山版刊記・序跋集成については、着実にデータの蓄積を進めつつある。中世刊本は新出資料が少なくないことか

ら、出版年表は今後も不断の補訂が必要であるが、五山版の新種の出現は極めて稀であるため、後者については交付期間内に一応の形にまとめられる見込みである。

(3)研究成果としては、別記のように既に本研究に関連する20本の論文、3本の研究発表、4本の図書を公にしており、成果の発信においてはまずまずの成績を挙げていると言える。例えば雑誌論文の①に挙げた落合の論稿は、五山版の序跋に宋元代の禅僧の墨蹟を模刻したものがあつたことを指摘し、従来閑却される傾向があつた五山版の序跋の持つ資料的価値について新たな視点を提示したものである。なお本研究では五山版の影響下にある江戸初期の刊本も視野に入れて調査しており、その成果を一部に含む『江戸時代初期出版年表』について、平成22年度の日本学術振興会研究成果公開促進費の交付が決定し、年度末に刊行の予定であることも付け加える。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

(理由)2に記したように原本調査においては当初の予定に対し多少の遅れが見られるものの、成果発表においては研究メンバーが各自の関心に基づく調査・研究の成果を積極的に公表して所期以上の成績を挙げており、達成度としては総合的に見ておおむね順調と判断される。

4. 今後の研究の推進方策

残された期間で、原本調査とそれに基づくデータの集成・整理を出来る限り進める。所蔵者が遠方にあるなどのため原本調査が容

易でない場合は、とりあえず複写物を取り寄せる方式も併用する。

併せて、五山版に関するさまざまなテーマの研究を行い、論文等の形で積極的に発表して行く。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計 20 件)

- ① 落合博志、墨蹟と五山版－宋元代禅僧等書蹟資料としての五山版の序跋、アジア遊学、第 122 号、pp99-105、2009 年、査読無
- ② 堀川貴司、五山における漢籍受容、中国－社会と文化、第 24 号、pp211-223、2009 年、査読無
- ③ 住吉朋彦、『翰墨全書』版本考、斯道文庫論集、第 42 輯、pp231-348、2008 年、査読無

〔学会発表〕(計 3 件)

- ① 陳捷、宋代寺院の出版に関する一考察、「中国東南部の出版文化と日本の出版文化」シンポジウム、2009 年 11 月 21 日、東京大学

〔図書〕(計 4 件)

- ① 張宝三、住吉朋彦、国立台湾大学出版中心、台湾大学図書館蔵珍本東亜文献目録－日本漢籍篇、2008 年、190p